

プロフィール	
活動地	愛媛県砥部町
団体名	とべ・ひびき会
活動名称	「聴覚障がい者の生きがづくり」
PRポイント	情報交換の場を作り、社会参加促進に努めています。
連携している団体等	大学、スポーツ団体、社会福祉法人、病院・保健所、行政(保健・福祉部局)、その他(愛媛県聴覚障害者協会、愛媛県難聴者協会、砥部町議会)

功労者表彰	
活動分野	学習
主な対象	聴覚障害
団体の規模	会員 42名 役員 6名

活動の説明	
①活動内容	<p>【耳の日の勉強会】 毎年3月にとべ・ひびき会の活動として、耳の日の勉強会を実施し、障がい者や支援者に対し耳の疾病などについて学習する場を提供しています。講師は愛媛大学の医療関係者等と連携の上決定し、医者等の専門家に主に依頼しています。</p> <p>【1日研修会】 11月には小規模な1日研修旅行を実施し、障がい者と健常者の親睦を図るとともに、障がい者の社会参加の機会を提供しています。内容はバスを利用したの県内外施設や歴史文化財の視察研修です。</p> <p>【スポーツ交流事業】 会員同士及び健常者との交流目的でのスポーツ交流(ペタンク等)を行っています。手話通訳者・要約筆記者も交えて親睦を深めています。</p> <p>【議会と町づくりを語る会】 聴覚障がい者にもやさしい町にするために、町議会議員と意見交換を行っています。</p> <p>【手話奉仕員養成講座】 町からの委託を受け、聴覚障がい者に対し、情報提供の役割を担うための手話奉仕員の養成を目的とした講座を開催しています。</p>
②活動の経緯・体制	<p>聴覚障がい者相互の親睦、社会参加及び教養の向上並びに手話奉仕員及び要約筆記者の養成を行うなど、聴覚障がい者の福祉の増進を目的に平成15年10月に協議会を設立しました。設立後は、平成16年度頃から耳の日がある3月に耳の疾病等に関する講演会や視察研修などを行い、聴覚障がいに対する理解と聴覚障がい者や支援者の教養の向上に努めるとともに、参加者の親睦に努めています。手話通訳者なども配置し聴覚障がい者への配慮も行っています。また、砥部町の障がい者福祉を向上させるため、砥部町議会と懇談会を通じて、行政に対し積極的に提言を行っています。</p>
③活動の効果等	<p>結成当初から砥部町の手話通訳者の増員の必要性を訴え、平成16年度にふれあい手話教室、平成25年度から手話奉仕員養成講座の委託を受ける等、障がい者の生活保障及び健常者の生涯学習として幅広い世代へ積極的に普及拡大を図り、砥部町における聴覚障がい者福祉施策に大きな影響を与えています。</p> <p>地域の聴覚障がい者や支援者が活動に参加しており、健常者の障がい者に対する支援の輪が広がっています。コミュニケーションを図ることが難しく、家庭に閉じこもりがちになる聴覚障がい者に対し、社会参加の促進や生涯学習の場の提供等により、障がい者の生きがづくりに大きく貢献しています。</p>

活動の様子	
	
一日交流研修会	とべ・ひびき会「耳の日」の勉強会